

【一般の部】 予選通過句

番号	選 考 句	氏 名	所在地
1	妻が言う 一等星は あなたです	河原 一陽	大阪府摂津市
2	七夕や 願ひの糸の 固結び	原田 夏子	大分県日田市
3	一点の 雲なき夜空 天の川	泉 邦芳	福岡県小郡市
4	かりそめと 思えぬ大志 星祭	松吉 良信	福岡県大牟田市
5	七夕や 夫ありし日の いと遠く	今村 典子	福岡県小郡市
6	被災地や 銀河を映す 水田(みずた)無く	林 正子	福岡県朝倉市
7	半端ない 願いに渡る 天の川	田中 洋史	京都府京都市左京区
8	この人で よかったわたし 星祭	井上 英一	大阪府高石市
9	いざ舞はむ無二の人ゆく 星今宵	宮村 明宏	兵庫県加古川市
10	七夕や 嫁ぎし姉の 恋知らず	合志 珠希	神奈川県横浜市磯子区
11	七夕や あなたの星は きつとある	紙田 和保	福岡県みやま市
12	星迎へ 百光年の すれ違い	上田 蘭	東京都町田市
13	星合や彼岸の妻へ独り言	中澤 仁捷	神奈川県横浜市戸塚区
14	星今宵水がおいしいレストラン	林田 麻裕	京都府京都市伏見区
15	乖離(かいり) など 起こらぬ夜空 星祭	中山 光一	福岡県福岡市西区
16	いとけなき 恋の短冊 星まつり	五十嵐 裕治	茨城県那珂郡東海村
17	七夕や 父母も祖父母も 睦まじき	東 賢三郎	東京都中野区
18	七夕や ポニーテールの 揺れる君	石川 昇	東京都世田谷区
19	故郷は ダムの底なる 星月夜	生谷 知子	京都府京都市北区
20	老い願ふ ピンピンコロリ 星祭り	中野 智津恵	福岡県小郡市
21	君想ふ いそぐ家路に 星流る	安丸 和彦	福岡県久留米市
22	忘れ得ぬ 災禍の端に 星祭る	山佐 栄子	福岡県小郡市
23	鼻からの 食事いつまで 天の川	三吉 誠	福岡県福岡市城南区
24	七夕笹 町並みどこを 曲がりても	篠崎 たかし	福岡県小郡市
25	七夕や 吾に青春 なき戦時	葛下 友基	京都府京都市山科区
26	七夕や 古稀の伸び代 疑わず	東 了子	京都府亀岡市
27	ガス燈の 夜店 なつかし星まつり	矢野 きよか	#VALUE!
28	星祀る 夫はいずれの 星なるや	北村 友子	京都府南丹市
29	境内に 子等の声みつ 七夕さん	久保 良雄	福岡県小郡市
30	笹竹の ねがいになる 星まつり	久保 良平	福岡県小郡市
31	三十にして まだ会はず 織姫に	矢島 岳拓	神奈川県伊勢原市
32	異国語の 願ひも連ね 星迎へ	水本 辰次	福岡県八女郡広川町
33	七夕や 老ひて言の葉 学ぶ日日	山口 絢子	滋賀県野洲市
34	星空に 願う思いは 無限大	榎 英世	愛知県名古屋市長区
35	七夕や 未だ紙紐(こより)の 縋れぬ吾	古賀 紀子	福岡県大牟田市

36	七夕に 願い叶って 孫四人	八木 和枝	愛知県豊川市
37	銀河降る 静寂(しずま)織女の 機(はた)の音	柴田 恭男	岐阜県岐阜市
38	前向きに 日々を過ごさん 星祭	村上 ヤチ代	東京都八王子市
39	銀漢や 筆(ひ)圧(おさ)高き 子の願ひ	伊勢 史朗	東京都練馬区
40	星の数 あれど選びし 今の妻	逸見 修	新潟県佐渡市
41	七夕や 昔(むかし)なつかし 母の膳	永井 誠晃	北海道札幌市白石区
42	七夕竹 刺(さ)して豆腐 売(う)りの声	塩谷 天秀	長崎県長崎市
43	痩(や)せた手を 空(そら)にかざすや 星祭り	岡田 弘子	神奈川県横浜市港北区
44	星まつり 父(ちち)の確(た)かな 筆(ひ)使(つか)ひ	貝田 ひでを	熊本県八代市
45	飛び出した ふるさと想(おも)ふ 星祭	梶 政幸	千葉県長生郡白子町
46	会(あ)えずとも 心(こころ)に灯(とも)る 貴(き)方(かた)星	岸田 七瀬	北海道札幌市白石区
47	母(はは)だけの 小(こ)さき願(ねが)い 星祭る	岸野 由夏里	京都府京都市伏見区
48	七夕の 願(ねが)いは一つ がん平癒	岩田 勇	愛知県名古屋市千種区
49	いつからか 地(ち)軸(じく)傾(か)く 天(てん)の川	橘 一洋	東京都文京区
50	七夕や 今宵(こんしやう)は添(そ)へる 人(ひと)を得(え)し	金子 秀重	岐阜県岐阜市
51	古(ふる)き恋(こい) 心(こころ)に秘(ひ)めて 星まつる	荒井 千代子	新潟県新潟市西区
52	銀河(ぎんが)燃(も)ゆ 夢(ゆめ)に縋(すが)りて 人(ひと)は生(い)き	札幌 笑美子	東京都府中市
53	果(は)つ恋(こい)の そぞろに仰(おほ)ぐ 天(てん)の川	山川 優	埼玉県富士見市
54	一年(いちねん)に 二(ふた)つの遺(い)影(えい) 天(てん)の川	信安 淳子	岡山県岡山市北区
55	君(きみ)といて 胸(むね)熱(あつ)くなる 星祭	瀬尾 恵子	栃木県大田原市
56	思(おも)い出(で)の 輝(かが)き尽(つ)きぬ 天(てん)の川	西分 慶雄	東京都中央区
57	すれ違(ちが)ふ 多(おほ)忙(いそ)二人(ふたり)に 流(なが)れ星	石野 純子	東京都新宿区
58	空(そら)見(み)れば 素(す)直(ちか)になれる 星祭	村口 紀子	兵庫県神戸市北区
59	流(なが)れ星 観(み)るたび願(ねが)う 子(こ)の健康	辰己 秀幸	大阪府大阪市平野区
60	湯(ゆ)の町(まち)の瀬(せ)音(おと)やさしき星祭	中川 雄策	神奈川県中郡大磯町
61	過(か)疎(そ)なれど 空(そら)いっぱい 星祭	南 和男	神奈川県横浜市南区
62	星祭 初(はじめて)めつなぐ 手(て)のぬくみ	服部 義一	東京都東久留米市
63	喜(き)寿(じゆ)傘(さん)寿(じゆ) 夫(おとこ)婦(めかけ)ふたりの 星祭	木村 靖	兵庫県神戸市西区
64	星(ほし)逢(あ)う夜(よ)戻(もど)れ絆(きずな)の拉(ら)致(ぢ)家族	恵良 正巳	福岡県福岡市早良区